

スポーツ通訳者の仕事および スポーツ通訳業界の現状と課題

【講演要旨】

日本人アスリートの海外での活躍、そして、海外から外国人アスリートが日本でプレーする機会が増えた昨今、「スポーツ通訳者」に対する注目度や需要が高まっています。スポーツの世界でグローバル化が進む中、言語や文化の壁を越えて活躍できる専門家でもある「スポーツ通訳者」もこれから更に増えていくことが想定できます。しかしながら、まだ「スポーツ通訳者」の認知拡大、地位向上には多くの課題があります。

本日の講演会を通じて、「スポーツ通訳」に少しでも興味・関心を持っていただく機会となれば幸甚に存じます。

篠田和徳 氏



【講演者紹介】

篠田和徳（しのだ かずのり）

一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会 理事／事務局長／渉外本部長

1990年明治大学文学部卒業。卒業後は株式会社新東京リクルート企画（株式会社リクルート全額出資会社）へ就職。求人広告の営業と組織マネジメントに携わる。退職後、2002年に人材ビジネス系会社を起業。並行してメンタルカウンセリングルームを開設。2011年、株式会社ウィザス（教育事業）入社後、2016年より、同社グループ会社である株式会社吉香（通訳・翻訳事業）の業務を兼務し、2023年、一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会設立メンバーとして携わり現在に至る。

開催日

2025年10月25日



会場

甲南大学

岡本キャンパス

811講義室（8号館1階）

13:00～14:30（開場 12:30～）

申込

参加無料 要事前申込 定員150名

※申込締切 10月24日（金）11時

※空席がある場合には当日のご参加も可能です。

右記QRコードもしくは

<https://forms.office.com/r/nQ1D34t7aq>

からお申込みください。

